

## 外国語活動 学習指導案

- 1 単 元 名：オリジナルの劇をつくろう（１） 第 6 学年
- 2 使 用 教 材：オリジナルの劇をつくろう（英語ノート 50-55 ページ）
- 3 本時のねらい：HRTの劇を見て、グループのオリジナル劇を楽しくつくれるようにする。  
積極的にコミュニケーションを図り、伝え合う態度を高める。  
ジェスチャーや英語を交えて劇をする様子から、伝える楽しさを感じる。

### 4 本時の展開

時 間	学 習 内 容	指導者の活動 児童の活動	指導上の留意点 準備物 評価について
3	挨拶をする。 HRT主導で本時のめあてを伝える。 挨拶をして、本時のめあてをとらえる。		HRTは楽しい雰囲気活動を始められるようにする。 HRTは本時の活動方法や、めあてを確実に伝える。
7	コミュニケーションTIMEをする。(アルファベットを言おう) ALT・HRTでデモンストレーションをする。 デモンストレーションを見て、コミュニケーションTIMEをする。積極的に交流して、会話の機会をもつ。他の学級の児童ともコミュニケーションをとる。		CD・コミュニケーションカード・筆記用具・アルファベットカード(児童用) 体育館で、学年の全員がコミュニケーションをとり合う中で、より積極的に会話できるように支援する。 アルファベットを何度か練習させ、以前の活動を思い出させる。
10	創作劇を見る。『さるかに合戦』 HRT3人が出演する劇を披露する。 HRTの劇を見て、内容を把握できるように見聞きしたり、途中の質問に答えたりする。		劇の用意・評価カード 児童が、次時の劇の創作に向けてイメージがふくらむように、ジェスチャーや簡単な英語表現を入れて楽しく劇を演じる。 積極的に質問に答える児童や、関心をもって見ている児童を観察し評価する。
3	劇の内容を確認する。 劇の進め方の確認をする。 HRTは児童が次時の劇の創作がスムーズにできるように、進め方や約束を確認する。 HRTからの指示を聞いて、劇の創作に役立てるようにする。		簡単なルールを把握させて、劇の創作がスムーズに進むようにする。
10	創作劇を見る。『サザエさん』 HRT3人が出演する劇を披露する。 HRTの劇を見て、内容を把握できるように見聞きしたり、途中の質問に答えたりする。		3人のHRTで各グループの様子に目を配り、次時以降楽しんで活動できるように働きかける。
7	グループごとに劇の打合せをする。 各グループで、創作劇のアイデアを出し合う。 HRTは各グループにアドバイスをする。		リーダーとなり積極的に話し合いを進めている児童の様子を評価する。
3	まとめ HRTが具体的によかった点を児童に伝える。 本時の振り返りをする。		HRTが具体的に児童のよかった点にふれて、次時以降の意欲向上につなげる。 振り返りカード
2	挨拶をする。		自教室に戻り、振り返りカードに本時の振り返りをさせる。

## 外国語活動 学習指導案

- 1 単 元 名：オリジナルの劇をつくろう（２） 第 6 学年
- 2 使 用 教 材：オリジナルの劇をつくろう（英語ノート 50-55 ページ）
- 3 本時のねらい：劇を演じたり、見たりして、たくさんの英語表現にふれられるようにする。  
積極的にコミュニケーションを図り、伝え合う態度を高める。  
ジェスチャーや英語を交えて、伝え合う楽しさを感じ合う。

### 4 本時の展開

時 間	学 習 内 容	指導者の活動 児童の活動	指導上の留意点 準備物 評価について
3	挨拶をする。 ALT主導で児童と挨拶をする。 HRT主導で本時のめあてを伝える。 挨拶をして、本時のめあてをとらえる。		ALTとHRTは楽しい雰囲気では活動を始められるようにする。 HRTは本時の活動方法や、めあてを確実に伝える。
7	コミュニケーションTIMEをする。（誕生日を伝え合う） ALT・HRTでデモンストレーションをする。 デモンストレーションを見て、コミュニケーションTIMEをする。積極的に交流して、会話の機会をもつ。		CD・コミュニケーションカード・筆記用具 ジェスチャーを交えたデモンストレーションをして、児童の意欲を高めるようにする。 より多くの児童が積極的にコミュニケーションを図れるように、声かけをする。
10 x 3	グループ の創作劇を発表する。 HRLは劇の開始を告げる。 ALTは劇に登場し、児童に質問をする。 演じる側は、創作劇を演じたり、質問を出したりする。 見る側は、創作劇を見たり、質問に答えたりする。 見終わった際に、カードによかった点を書いて渡す。		劇の用意・評価カード HRT中心に演じる側が、堂々と発表できる場の雰囲気づくりをする。 ALTは劇に登場して、児童の意欲を高める。 HRTは見る側の態度に目を配り、よかった点を書けるように支援する。 ALTとHRT、HRT同士で連携して、スムーズに発表、評価、準備が進むようにする。
	グループ の創作劇を発表する。		
	グループ の創作劇を発表する。		
	共にグループ と同様に行う。		それぞれの児童の発表の様子を観察して、英語やジェスチャーを使って表現しようとする様子を評価する。
2	まとめ ALTは、主に英語を聞いたり、話したりすることについて良かった点を児童に伝える。 HRTは、主に積極的に英語に慣れ親しもうとする態度面について良かった点を児童に伝える。 本時の振り返りをする。		ALTは、主に英語を聞いたり、話したりすることについて具体的に児童のよかった点にふれて、次時以降の意欲向上につなげる。 HRTは、主に積極的に英語に慣れ親しもうとする態度面について具体的に児童のよかった点にふれて、次時以降の意欲向上につなげる。
3	挨拶をする。		振り返りカード 自教室に帰った後、振り返りカードに本時の振り返りをさせる。

## 外国語活動 学習指導案

- 1 単 元 名：オリジナルの劇をつくろう（3） 第6学年
- 2 使用教材：オリジナルの劇をつくろう（英語ノート 50-55 ページ）
- 3 本時のねらい：定められた英語表現を使いながら、自分の役を演じられるようにする。  
積極的にコミュニケーションを図り、伝え合う態度を高める。  
ジェスチャーや英語を交えて、伝え合う楽しさを感じ合う。

### 4 本時の展開

時間	学習内容	指導者の活動 児童の活動	指導上の留意点 準備物 評価について
3	挨拶をする。 ALT主導で児童と挨拶をする。 HRT主導で本時のめあてを伝える。 挨拶をして、本時のめあてをとらえる。		ALTとHRTは楽しい雰囲気です活動を始められるようにする。 HRTは本時の活動方法や、めあてを確実に伝える。
7	コミュニケーションTIMEをする。(国の名前を言う) ALT・HRTでデモンストレーションをする。 デモンストレーションを見て、コミュニケーションTIMEをする。積極的に交流して、会話の機会をもつ。		CD・コミュニケーションカード・筆記用具・国旗カード(児童用) 国の名前を何度か練習させ、以前の活動を思い出させる。
3	劇で使う表現の練習をする。 ALTが、必ず使う表現を練習させる。 ALTと一緒に大きな声で繰り返して練習する。		Please help me / us. What's the matter? を必ず使って劇をするように指示する。
3	グループごとに劇の打合せをする。 「大きなかぶ」のオリジナル登場人物を確認する。 ALT・HRTで各グループにアドバイスをする。 必ず使う表現の確認もする。		前時までのオリジナル劇の表現力を生かして、堂々と演技できるようにさせる。
6 x 4	グループごとにオリジナル劇を発表する。 各グループの紹介をする。 4つのグループは順番に発表する。 発表するグループ以外は劇を見て質問に答える。		大きな声とジェスチャーで演技できるような雰囲気づくりをする。 それぞれの児童の発表の様子を観察して、英語やジェスチャーを使って表現しようとする様子を評価する。
2	まとめ ALTは、主に英語を聞いたり、話したりすることについて良かった点を児童に伝える。 HRTは、主に積極的に英語に慣れ親しもうとする態度面について良かった点を児童に伝える。 本時の振り返りをする。		ALTは、主に英語を聞いたり、話したりすることについて具体的に児童のよかった点にふれて、次時以降の意欲向上につなげる。 HRTは、主に積極的に英語に慣れ親しもうとする態度面について具体的に児童のよかった点にふれて、次時以降の意欲向上につなげる。
3	挨拶をする。		振り返りカード 自教室に帰った後、振り返りカードに本時の振り返りをさせる。